

旬な現場 ～若手技術者の紹介～

おおのごうど

平成 29 年度 東海環状大野神戸 IC 道路建設工事

発注者：岐阜国道事務所

受注者：西濃建設株式会社



2013 年入社 現場代理人 山中秀明

◇仕事のやりがい

普段何気なく通っている道路やトンネル、渡っている橋、住んでいる建物など、建設業はとても幅広く多種多様なモノをつくります。そのため必要な知識量は膨大ですが、一つ一つ知識を身に付け、発注者の方、協力業者さんと協力しながら作り上げていく現場と、次に繋がる経験を積み重ねていくことに大きなやりがいを感じています。

工事概要

いびぐんおおのちょうしもしそ

施工場所：岐阜県揖斐郡大野町下機

主な工種：路体・路床盛土約 30,000m³

RC 床版工 A=1,245m²

本工事は、東海環状自動車道の大野神戸 IC 内の”床版・盛土”を施工する工事です。現在大垣西 IC～大野神戸 IC 間の開通に向け、打合せや調整をしながら施工を進めています。



写真①：床版型枠組立完了時



写真②：床版鉄筋組立完了時

◇現場での役割

現場代理人として、発注者の方や業者間の工程調整、工事書類の作成、地元の対応など様々な業務に携わっています。まだまだ力不足な点が多く、上司や協力業者さんに手を借りる部分もありますが、叱咤激励を貰いながら業務に励んでいます。

◇技術者を目指す後輩のみなさんへ

現場が完成した時の達成感。作り上げたモノが役に立つ光景。施工中に繋がったヒトとの人脈、得られる知識。建設業にはそのような様々な魅力が溢れています。将来、技術者を目指す皆さん、ぜひ一緒にこの業界を盛り上げましょう！